



新年



学園の玄関には児童たちの力作を
 たくさん展示しています。



新任のご挨拶

事務局長
飯利 義孝

この四月に、ふなおか学園・更生園の事務局長に就任いたしました。全力で務めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

昨年度、当組合では、「みんなのふなおか」よりそい笑顔をささえるを基本理念とした、中長期事業計画を策定いたしました。この計画は、アンケート結果を踏まえ、現状、課題を分析し、職員が利用者の皆様のことを思い何度も話し合つて策定したものです。今年はその初年度として、新規グループホームの設置に向けた準備を進めてまいりました。来年度に開設する予定です。ご理解いただきました地域の皆様や保護者の皆様には、あらためて感謝申し上げます。

今後も利用者の皆様が、いきいきとした暮らしができるよう、目標の実現に向けて取り組んでまいります。

人権作文受賞報告

学園に在籍されている山崎葵さんが学習の成果として、平成三十年全国中学生人権作文コンテスト新潟県大会に応募し、NHK新潟放送局長賞を受賞されました。今回はインタビュー形式で、葵さんに話を聞いてみました。

質問①
どんなことを作文で書きましたか？

学校での自分の生活や、どうやってお友達と過ごしているかを書きました。

質問②
実際に表彰状をもらってどうでしたか？

NEXT21で表彰式があつて、少し緊張しました。もらったときはとても嬉しかったです。

質問③
これから園や学校生活で頑張りたいことはありますか？

自分が苦手な事でも友達が「一緒に頑張ろう！」と言ってくれたおかげで、できた事がありました。これからもできることを増やしていきたいです。お友達と話す時、相手の気持ちを考えてお話ができるようになりたいです。

葵さん、ありがとうございます。
そして、受賞おめでとう
ございます!!



ふなおか家族会 懇談会に参加して

三野 まゆみ

十一月九日に懇談会に出席し、さまざまな意見を伺いました。その時に思った事は、利用者の平均年齢が四十六歳という事。これは、高齢化が目前であるという事です。少しずつではあるけれど、利用者達も身体が負担になつてゆくでしょう。一番大変なのは入浴だと思えます。職員の皆さんが頑張つて下さっていることには頭が下がります。職員の方の負担を少しでも軽くするためにも、中間浴、寝たままに入れる特浴の機械の導入が必要だと強く思いました。

新潟県手をつなぐ育成会県大会に参加して

阿部 トミ

六月十六日育成会の県大会が三条市中央公民館にて行われ、参加してきました。

紫苑コーラスの「手をつなぐ母の歌」が始まり、三条地区の育成会会長の辞と主催者あいさつと続きました。今回の大会スローガンは「地域の中で本人の意志を尊重した暮らしやすい社会を実現しよう」でした。

休憩後に披露された五十嵐太鼓「新風流」は音楽の楽しさを伝えたいという想いから利用者や職員と一緒に音楽を始めたそうです。

その後の佐藤ひらりさんのお母様の講演では、生まれつき全盲で五歳からピアノに触れ、音楽に目覚め、お母様の地道な指導や地域、学校の友達、皆さんに助けてもらったこと。お母様は「まげこげの社会を作りたい」と話しておられました。

ひらりさんのコンサートは明るく、お母様の愛情とひらりさんの生まれながらの才能や明るさ、優しさを感じ、とても感激しました。





ふなおか更生園

新任の挨拶、 今後の抱負

生活支援員
落合 和樹

約六年間、臨時職員としてお世話になり、今年度より、新採用職員という、新しい立場で一緒にさせていただくこととなりました。

今までとは違う責任に緊張、不安を感じる中で始まり、八か月が経過しました。支援にあたり、人と関わることの難しさを改めて感じ、自身の無力さを感じる事が多かった様に思います。

今後皆様笑顔と温かさに応えられるよう、感謝の気持ちと向上心を忘れず、頑張りたいと思います。未熟でご迷惑をお掛けすることも多いと思いますが宜しくお願い致します。

更生園サンクスデー

ふあ〜む班 生活支援員 波塚 隆行

今年もライオンズクラブ様より阿賀町のたしがしら温泉、七福荘に招待して頂きました。また、能代川サケ・マス増殖組合様よりヤマメの稚魚を約五〇〇匹頂きました。何か少しでも感謝の気持ちを伝えたいと今回サンクスデーを企画しました。サンクスデーとは二団体様からふなおかにお越しいただき、利用者の方々と職員と一緒に昼食を食べるという企画です。しかし、ただ食べるだけではなく、みんなで昼食を作る企画になっています。昼食のメニューは手打ち蕎麦と里芋の煮物、ヤマメの塩焼き、天ぷらでした。蕎麦粉はふあ〜む班が育てたものを使い、ライオンズクラブ様に手打ち蕎麦を作ってもらいました。手打ち蕎麦は難しいと言われておりますが、力を合わせてつくった蕎麦は格別の味でした。能代川サケ・マス増殖組合様には稚魚から大きくなったヤマメを囲炉裏にて塩焼きをしてもらいました。ヤマメは毎日餌やりをし、池掃除を利用者の方々がしています。育てたヤマメも格別の味でした。ふなおかは様々な方々から支えられていることを改めて実感し、これからも感謝の気持ちを忘れず、そして皆様に伝えていきたいです。



学園

SST

ソーシャルスキルトレーニングの略

主任兼職業指導員 木村 徳範

今年度、学園では重点的な取り組みの一つとしてソーシャルスキルトレーニング(SST)に力を入れてきました。ソーシャルスキルトレーニングとは、「社会で生活していく上で必要な技術やコミュニケーション能力等を習得するための訓練」のことです。

内容としては、スーパーでのセルフレジの体験、美容室の利用、JR等の公共交通機関の利用等を実施しました。体験した児童からは「ちゃんと賞味期限を確認して買える物ができました」、「もっと美容師の方とコミュニケーションが取れるようになった」、「セルフレジの操作が難しかったので次回はスムーズにできるようにしたい」といった声を聞くことができました。

私は、ソーシャルスキルトレーニングを行う上で、特に大切なことは児童自身がソーシャルスキルを身に付けたいという意欲を持つことだと思います。自分が何に困っているか、それを解消するためには、どのようなスキルが必要であるのかを認識できていることが重要です。そのために支援者として、児童の苦手なことや困った経験ばかりを取り上げるだけでなく、得意なことや成功した体験にも焦点をあてて自己実現していくことが必要です。

今後も、「ソーシャルスキルが身に付けば苦手意識があるために困っていたこと」が改善できることを理解できるように働きかけていきたいと思っています。



行事写真

学園



おやつでピザ作り!



ドライブ
いってきま〜す!



ふあ〜むの畑で
イモ掘り



すごろく大会



ハロウィン
クイズラリー



ふたりは
なかよし

Happy Halloween



運転手の
気分♪



フレンズポートふなおか

〜みんなでイモ掘り〜



ふなおか

更生園

お花見中!



こぐち苑での販売



なごみ班
冬鳥越スキ一場

たくみ班
せんべい王国



すてっぷ班
いくとびあにおでかけ!



日帰り旅行
じよんのび館
でゆったり...

環境美化活動!



日帰り旅行
ジェラート屋さん
しガー口にて

グループホーム青空

みんなで
喜多方旅行!



寄附紹介

(平成30年4月～12月末まで)

●団体・グループ

- ・金パリ食肉店 様
- ・五泉市理容組合 様
- ・木越母出荷組合 様
- ・橋田小学校 様
- ・能代川サケ・マス増殖組合 様
- ・(株)トーハン職員組合 様
- ・カトレアクリムスハイティ 様
- ・一包一心 はまや 様

●個人

- ・長谷川 イツ子 様
- ありがとうございました。

ボランティア一覧

(平成30年4月～12月末まで)

●団体・グループ

- ・ぼくらのひみつきち様
- ・日本歯科大学 新潟病院 様

●個人

- ・小林 文夫 様
- ・落合 実久 様

ご来園ありがとうございました。

入退所の動向

●ふなおか学園

【退所された方】 2名

- ・小川 七緒 様

(グループホームへ)

- ・桑原 諒 様

(ふなおか更生園へ)

【入所された方】

- ・男子児童 2名

●ふなおか更生園

【退所された方】 1名

- ・渡部 寛司 様

(グループホームへ)

- ・桑原 諒 様

(ふなおか学園より)

※第34回ふなおか盆踊り大会の際にも多くの寄付・ボランティアを頂戴しました。紙面の都合上、お名前は割愛させていただきます。この場をお借りし厚く御礼申し上げます。

※例年、新年のご挨拶として年賀状をお出ししておりましたが、この会報をもちまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



苦情解決について

平成三十年十二月末現在まで報告がありませんでした。利用者の皆様が安心して生活できる施設づくりを目指していきたくと考えております。それぞれ施設の玄関に苦情受付ポストと用紙を設置しております。どんなご意見やご要望でも結構です。どうぞお寄せください。

●ふなおか学園

責任者 園長

岡村 洋司

担当者 児童発達支援管理責任者

見原 真

●ふなおか更生園

責任者 園長

間船 亜矢子

担当者 サービス管理責任者

齋藤 麻子

●グループホーム青空

責任者 ふなおか更生園長

間船 亜矢子

担当者 サービス管理責任者

伊藤 洋明

●フレンズポートふなおか

責任者 所長

岡村 洋司

担当者 児童発達支援管理責任者

山本 和則

●相談支援事業所ふなおか

責任者 所長

岡村 密子

担当者 係長

岡田 俊浩

●第三者委員

木津 眞一

須田 かずえ



ふるさと納税返礼品のお知らせ

ふなおか更生園

たくみ班 生活支援員 内山 謙

平成二十八年度から更生園たくみ班では、五泉市ふるさと納税の特典品として「マルチラック」と「ほのぼのクツション」を作成し注文のあったお客様に届けています。今までは園内外のイベントで販売してきましたが全国のお客様に利用者さんが作成した商品を届ける事が可能になりました。二十八年度のスタートから今まで約五〇名のお客様に商品を届けてきました。なかには温かいメッセージを送ってくれるリピーターさんもあります。利用者さんに「東京から注文が来ましたよ。」「ラックを大阪に届けますよ。」と声掛けすると作業意欲も湧き作業に取り組み姿勢が変わってきました。支援者として、この取り組みを始めて良かったなと感じています。また、たくみ班の商品を通じて「福祉」を身近な物と感じていただければ…。ぜひ一度五泉市ふるさと納税のHPをご覧ください。



編集後記

ふなおかの利用者の皆様は夏の酷暑や冬の寒さにも負けず、元氣いっぱいです。今回のかけはしでは元氣いっぱい皆様の写真を多く掲載しました。一読いただいた皆様にも利用者様のエネルギーが伝わると思っています。

これから寒さも一層厳しくなると思いますが、皆様と一緒に楽しく過ごしていきたいと思っております。

最後になりますが、かけはし94号の作成にあたり、多くの皆様からご協力いただきました。ありがとうございました。

(ふなおか更生園 佐久間 亮輔)